



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2020-2021年度 第9週報 No. 2119 2020年(令和2年)9月18日 第2119回 例会記録 9月25日発行

本日〈9月25日〉のプログラム

- ◆ 斉唱 「手に手つないで」
- ◆ 献立 週替わり弁当
- ◆ 卓話 『『フォト俳句』は極楽アート』
フリーカメラマン 中谷 吉隆 様
(紹介者 石川 正三 会員)



写真提供 小池 将夫

司会 金森 欣一 2018-19年度幹事

点鐘 山本 芳弘 会長

斉唱 「それでこそロータリー」

四つのテスト 茂木 知子 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介

- 工藤 三郎 様(ゲストスピーカー)
- 奥田 能史 様(シニアクラブ連合会会長)
- 栗原 悦子 様
- 白鳥多華子 様(白鳥直前会長令夫人)
- 田中 憲子 様(田中直前幹事令夫人)

特別行事

◎直前会長・直前幹事慰労セレモニー



記念品・花束贈呈

2020-2021年度 R I 会長 ホルガー・クナーク



ロータリーは機会の扉を開く

第2590地区 ガバナー 吉田 隆男

会 長	山本 芳弘	会 計	白井 康夫
会長エレクト	小山市 康	副 会 計	渡邊 淳
副 会 長	赤堀 和人	S A A	佐藤 勝彦
副 会 長	植田 清司	副 S A A	古澤 一憲
幹 事	田口 健太郎	副 S A A	月山 勇
副 幹 事	友添 辰哉	クラブ会報	池田 広樹

例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
例会場 ホテルキャメロットジャパン
URL <http://www.kanagawahigashi.com/>
E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

事務局 ホテルキャメロットジャパン内
 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
 TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555
創立記念日 昭和51年5月29日



白鳥直前会長ご挨拶



田中直前幹事ご挨拶

誕生日祝

角田 伯雄 会員（9月22日）

結婚記念日祝

中野 真理 会員（9月23日）



埼玉県宮代町で目にした光景。
赤い車台にカラフルな日よけ傘の
コンバインで稲刈り。
現代版農作業の風景です。

【写真提供 小池 将夫 会員】



会長報告 山本 芳弘 会長

・9月度定例理事会報告

幹事報告 田口健太郎 幹事

- ・本日、最新の年間プログラムと活動計画書をボックスへ配布致しました。
- ・第7回日台ロータリー親善会議福岡大会中止のお知らせが来ておりますので、ご報告申し上げます。

出席報告 横溝 亘 出席委員長

会員総数	51名	(31+20)名	
出席会員数	41名	(25+16)名	
出席率	89.13%		
ゲスト	5名	ビジター	0名
前回補正後	95.56%	前々回補正後	93.48%

スマイルボックス 月山 勇 副SAA

中野真理さん 結婚記念日のお祝いをありがとうございます。

富居利貞君 神奈川区シニアクラブ連合会会長と表彰状の伝達に参りました。

山本芳弘君 ①前年度会長・幹事、白鳥さん・田中さん、お疲れ様でした。奥様方、ありがとうございます。②シニアクラブ連合会の皆様、よくお出掛け下さいました。③本日卓話の工藤三郎様、楽しみにしております。どうぞよろしくお願ひ致します。

青柳 紀君 白鳥・田中、直前会長・幹事、一年間ご苦労様でした。よく頑張りましたね。これからゆっくりお休み下さい。特に田中さん・・・、次は会長の席が待っています。

山本 登君 厚ちゃん、龍ちゃん、ご苦労様でした。

矢野修二君 ①白鳥さん、田中さん、一年間お疲れ様でした。②工藤様、本日の卓話、楽しみにしておりました。よろしくお願ひ致します。

河野明光君 コロナ禍で大変な年度でありましたが、頑張って頂きました。白鳥P会長、田中P幹事、ご苦労様でした。

山田正憲君 白鳥直前会長、田中直前幹事、大変な一年お疲れ様でした。

天野公史君 ①白鳥直前会長、田中直前幹事、一年間お疲れ様でした。あっという間の一年でした。②工藤様、本日はお忙しいところありがとうございます。

白鳥厚夫君 本日は、直前会長、幹事の為、ありがとうございます。

金森欣一君 本日は例会の時間を一部お借りして、直前会長・幹事の慰労会を開かせて頂きます。初めての試みなので、不手際がありましたらご容赦下さい。

白井康夫君 白鳥直前会長、田中直前幹事、一年間本当にご苦労様でした。

岡部雄一郎君 工藤三郎様、本日の卓話、楽しみにしています。よろしくお祈りします。

古澤一憲君 ①工藤様、本日の卓話、よろしくお願い致します。②白鳥直前会長、田中直前幹事、お疲れ様でした。ありがとうございました。

馬場佳子さん ①工藤様、本日はありがとうございます。②まだまだ暑いですね。

池田広樹君 白鳥前会長、田中前幹事、一年間ありがとうございました。

北村大輔君 ①工藤様、卓話楽しみにしております。②奥田様、栗原様、ようこそ。

月山 勇君 “暑さ寒さも彼岸まで”。明日(19日)から秋彼岸の入りです。季節の変わり目、ご自愛下さい。

9月18日	18件	59,000円
本年度累計		387,000円
年度目標進捗状況		-18%

川上哲治と原辰徳、名監督に通ずるもの

元NHK アナウンサー 工藤 三郎 様
(紹介者 岡部雄一郎君 会員)



巨人原監督は通算勝利数が1067を超え、V9の川上哲治監督を上回り、巨人歴代トップに立ちました。お二人とも元NHKプロ野球解説者。私が感じた名監督二人の違いと共通点をお話します。

☆放送を一緒にして

●川上さんは、何事も適当に、というかそこそこになさるのが嫌いな方。試合の見どころ。注目点。さらにご自分がお感じになっていることをメモにしてください。ですから曖昧な質問はこちらもできません。

●原さんの場合、独特な言い回しが多い原ワールドに巻き込まれしまう。具体的ではあるんですが感覚的。感性豊かな方だという印象が残っています。

☆監督への道

●川上さんは、「努力して、教を乞いながら、自分独自の道

を歩いていった監督」。その裏には、経済的に厳しかった少年時代。背景には戦争という時代があったと想像します。

●原さんは生まれながらにして監督になるべき人。父の率いるチームが甲子園で優勝し、父が監督をするチームで活躍しドラフトでは意中のチームがクジを引き当てる。道は一直線につながっていたのだと思います。

☆「相違点と共通点」感じるのは三つの共通点。「情とロマン、決断力、そして貫く力」

●「情とロマン」

原監督は「小さい頃からの夢が今日で終わります。でも夢にはつづきがあることを約束して引退します！」ということば通り、ロマンチックで劇画的。涙もろい。

川上さんは、「ロマンだけじゃ勝てんよ」と言う。子どものころからの現実派。しかし、人情の人。軍隊では航空機整備の教官をしていた技術屋。原さんが文系なら川上さんは理系。ロマンチストでも、義理人情でも、監督となれば、「私心」を捨てきるのが共通点。

●二つ目が「決断力」。

「改革」実行する「決断力」です。日本の野球を、個人の集合のスポーツからチームのスポーツに変えたのは川上巨人でした。原さんも変化を恐れず、抑えに河原投手や上原浩治を配置転換しました。去年と今年の若手起用の多さは、勝利の中に緩みを見ながら、「変革」を怖がらない姿勢が背景にあると感じます。

●そして、「貫く力」。

揺るがない強さです。批判に動じないということでもあります。長く勝つということは、批判を受ける時間も長い。川上さんは「面白くない野球」だと散々いわれました。原さんも、かなり思い切った選手起用をやっています。賞賛の声の一方で不満は溜まってきます。耳は貸しても揺るがない頑固さです。

☆最後に

●時代で監督像は変わってきます。変わらない部分もあります。海外スポーツからの影響も大きくなっています。今後、原さんが、どんな監督像を仕上げてくるのか、どこまで勝つのか、楽しみに見ていただきたいと思います。

クラブニュース

当クラブから神奈川県シニアクラブ連合会への協賛に際し、感謝状の贈呈が執り行われました。



ロータリーニュース

優しい心を持つことが今何よりも大切な理由

「人に優しくするように」と親に言われた人は多いはず。そのような方は、今こそ親の教えを守るべきです。その理由をご紹介します。

良い行いは、人のためになるだけではありません。実は自分のためにもなるのです。人を助けることで、幸せを感じる神経伝達物質「セロトニン」の量が増加することが、さまざまな研究でわかっています。また良いことをして報われたと感じると、ストレス度が下がるというメリットもあります。今、このメリットを誰もが必要としています。

新型コロナウイルスの世界的流行により、世界中の人が健康、家族、仕事、そして将来に不安を感じています。

「一定レベルの状況性うつ状態により、いつもより気分が落ち込んでいる場合、気分を高める必要があります」。

こう説明するのは、ジョンズタウン・ロータリークラブ（ペンシルベニア州）に所属する心理学者のメアリー・バージさんです。新型コロナウイルスの感染が拡大する中、バージさんはこれまで数多くのロータリークラブとともに、その対処法に関するディスカッションを行ってきました。

「人助けをしたり、他人のために何かをしてあげると、脳の報酬系が活性化し、コルチゾールが放出されることでストレス度が低下するという研究結果が数多く存在します」

良いことをすると自分の気分もよくなる

2016年の研究で、研究者らは参加者に対し、誰かをサポートした、または誰からサポートしてもらった状況について尋ねました。

学術誌『Psychosomatic Medicine: Journal of Biobehavioral Medicine』に掲載されたこの研究では、MRI検査を行い、その結果、ストレスの軽減と脳の報酬系機能の活性化の間に相関関係にあることが判明しました。つまり、誰をサポートすることは、サポートされるよりも精神的なメリットが大きいことが示されたのです。オスロ・メトロポリタン大学（ノルウェー）とドルトムント工科大学（ドイツ）の研究者らは、ヨーロッパの12カ国でボランティア活動と幸福度の関係性について調査を行い、米国以外ではこのような研究が相対的に不足していると指摘しました。同研究者チームによる2018年の分析では、ボランティアをしている人、または過去にしたことがある人は、ボランティア経験がない人と比べて幸福度が高いとの結果が出ています。また米国国立医学図書館が掲載した2013年のカナダの研究では、ボランティア活動をしている青少年の心臓血管の健康状態を調査した結果、誰かをサポートすることで、ボランティアの肥満度指数といった心血管系危険因子が低下したことが確認されました。

コロナ禍を乗り越えるために

ロータリーの研修リーダーも務めるバージさんは、コロナ禍によって患者の不安が増していることから、「コロナ禍で平静

を保つ」と題したプレゼンテーションを作成。これまでに70回以上、主にロータリー関係のイベントにおいてビデオ会議での講演を行ってきました。

「とりわけロータリアンは、人を思いやりたいというニーズが大きい」とバージさん。「例えばZoomミーティングでは、『私たちに何ができるか？』と口をそろえて尋ねてきます。ロータリアンは、良いことをすることによるポジティブな気分をまた味わいたいと願っているのです。良いことをすると、ストレスや悲しみ、不安感、怒りが和らぐのを感じるでしょう」

ソーシャルワーカー、児童の権利擁護者、トラウマ（心的外傷）の専門家として活躍するロータリー会員のジェニー・ストッツさん（米国、アセンズ・サンシャイン・ロータリークラブ所属）は、回復力を高め、コロナ禍という困難に適応し、今以上に強くなる方法を紹介しています。

「感謝されることで、セロトニンやドーパミンといった神経伝達物質の放出が促進され、喜びや幸せを感じやすくなります」とストッツさんは説明します。「良いことをすることは、他人を喜ばせるだけでなく、自分の心の充電にもなるのです」良い行いを繰り返すと、脳内で面白いことが起こる、とストッツさん。「日頃から優しさや感謝の気持ちをもって行動することで、健康が向上し、気分が落ち着くための神経経路が脳内に発達するのです」

ストッツさんはスタッフや患者にも、優しくなることの大切さを伝えていきます。ロータリアンは、人びとの考え方を考える上で、自分が果たせる重要な役割に気づいていないことがある、とストッツさんは指摘します。

「地域社会のリーダーとして、考え方、すなわち意識的に感謝や親切を示すことが大切だと伝えるために、模範を示すことができる」とストッツさん。「そうすることで、人びとの心を落ち着かせ、安定させることができます。私たちは、クラブ全体や地域社会の雰囲気をもポジティブにすることができるのです」



アルメール・ロータリークラブとアルメール・ウェールワテル・ロータリークラブ（共にオランダ）がアルメールの施設で働く医療従事者にチューリップの花束を贈呈しました。

次回〈10月2日〉の予定

「米山記念奨学事業と米山梅吉」

地区米山記念奨学委員会 委員長 斉藤 正彦 様
(紹介者 米山記念奨学委員長 清水 茂夫 会員)